



三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



会長挨拶

三条南ロータリークラブ会長

星野 健司

皆様こんにちは。

先々週は岩室温泉高島屋さんでの旬例会、そして先週は三条北クラブの創立30周年記念式典と、大変多くの方々にご参加いただき誠にありがとうございました。来週はゴールデンウィーク中で例会がお休みですが、それ以降は8週連続で例会が続きます。よろしくお願いたします。

本日は、土曜日の三条新聞に掲載されました五十嵐川の護岸に咲き始めた「芝桜」について話をさせていただきます。この「芝桜」は(協)一ノ木戸商店街と地域の方々で組織された「朝草会」が管理しています。「朝草会」は20年前から五十嵐川の土手の草刈りを行う団体で、4月から10月まで毎週日曜日朝5時から2時間程度草刈りを行っています。

平成16年7・13水害の後、改修された堤防に平成21年コメリさんの緑資金300万円を頂いて、新潟県の河川課と三条市の土木課の指導のもと、一新橋から昭栄大橋の護岸約400mに2万株の「芝桜」を植えました。事前に斜面に雑草の繁殖を抑える「防除シート」を敷いて、カッターで植え込み箇所を開けるなど、2ヵ月以上準備に追われました。

平成22年4月にはコメリの捧賢一さんが植栽記念に「諸橋轍次先生」の石碑を一新橋のたもとに建てられました。

2年間きれいに咲いたのですが、平成23年の7・29水害ですべて流されます。大変な失望感のなか、コメリさんの方から「もう1度緑資金を活用し芝桜を植えましょう」と声をかけていただき、運よくまた300万円頂き、平成25年9月に14,000株の「芝桜」を植えることができました。

現在3年目を迎え、今週4/29に「芝桜祭」を開催いたします。山形市より譲っていただいた「イモ煮」用の巨大な釜でトン汁を作ります、ミニマルシェも出店してくれます。お時間がございましたら、ぜひ足をお運びください。本日の挨拶とさせていただきます。

出席率

会員51名中33名

先々週の出席率

91.49% (4/11)

ビジター

三条北RCより 外山晴一君

先週のメイクアップ

4/19 三条北RCへ 桑原朋子さん 内藤豊大君 鈴木 武君

4/20 三条RCへ

池田亜津子さん 草野恒輔君 内藤豊大君 野島廣一郎君 田口信行君

4/23 地区研修・協議会(長岡)へ

丸山征夫君 谷 晴夫君 木村 譲君 永桶俊一君 西潟精一君

野崎正明君 坂井範夫君 田代徳太郎君 吉沢栄一君

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

I 真実かどうか

II みんなに公平か

III 好意と友情を深めるか

IV みんなのためになるか どうか



Be a gift to the world

世界への
プレゼントになろう

—2015-16年度国際ロータリーのテーマ—

国際ロータリー会長 K. R. ラビンドラン [スランカ]
第2560地区ガバナー 山 本 和 則 [新潟南]
第4分区ガバナー補佐 鳥 部 文 雄 [燕]
会 長 星 野 健 司
事 務 齋 藤 嘉 一
S A A 銅 冶 康 之

事務局 〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三条信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp



齋藤 嘉一 幹事

2016-17 年度 2560 地区ロータリー財団委員会より「地区補助金決定通知書」

- 三条南 RC プロジェクト
「超音波洗浄機設置及び使用目的と方法についての講習会の開催」
- 採択の有無・・・不採択
地区補助金要覧、地区ロータリー財団要項より『物品の贈与のみは不可』
及び 地区補助金授与と受諾の条件Ⅲ-1 による『特定の受益者、団体、地域社会に対する継続的または過度の支援には使用できない』

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～ 4月25日 12,000円
今年度累計 516,570円 ～

三条北RC 外山晴一 会長 私ども三条北ロータリークラブの30周年記念式には多くの皆さまからおいでいただき、大変有難うございました。お陰様で盛大に行なうことが出来ました。

星野 君 本日は地区協の報告会です。発表される皆様、よろしくお願ひいたします。

齋藤 君 地区研修・協議会、ご出席の皆さまご苦労様でした。

馬場 君 桑原さん、熊倉さんと目があいました。すがすがしい季節となりました。

佐藤(秀) 君 都合により早退します。BOXに協力。

坂井君、田代君、銅冶君、西巻君、野崎君、渡邊(光) 君 BOXに協力いたします。

熊倉 君 本日、久しぶりのBOX担当です。ご協力ありがとうございました。

クラブフォーラム「地区研修・協議会報告」



地区研修・協議会 4月23日(土) 10:00~16:50 於：ホテルニューオータニ長岡



ホストクラブ
・・・ 長岡西ロータリークラブ



国際協議会報告
並びに新年度地区運営方針
・・・ 田中政春カバナーエレクト
(長岡西 RC)



基調講演 「R財団 100周年と日本のロータリー100周年に向けて」
・・・ 2016-17 年度 R 財団管理委員
北 清治 様 (浦和東 RC)

丸山 征夫 会長エレクト(第1セッション クラブ会長・幹事、クラブ奉仕)



先週の土曜日(4月23日)長岡のホテルオークラにて2560地区の地区研修・協議会が小千谷 RC のパストガバナー佐々木研修リーダーのもとで開催されました。当クラブからは谷さん、野崎さん、西潟さん、木村さん、吉沢さん、坂井さん、田代さん、永桶さん、私の9名で参加してきました。

午前の部では元 RI 理事の北清治さん(浦和東 RC)の講演を聞きましたが、私はミャンマー旅行の疲れで話の内容はあまり覚えていません。眠くてウトウトしていました。

午後の部は6セッションに分かれ勉強させられました。

会長、幹事エレクトは第1セッションで内容は主に会員増強でした。世界では先進国のロータリアンは減少傾向にあり、反対にアフリカなど途上国のロータリアンが増えています。総合的には減少

傾向なので会員を増やせというわけです。具体的にはどうするか、会員増強に成功した他クラブの事例を色々挙げて努力するように言われました。

その中で当クラブに当てはまるかなと思われるのは：

- ・女性会員を極力増やすこと
- ・年配者よりも若い会員を重点的に勧誘する
- ・これは大幅な変更となりますが、年会費の減額、例会日の削減などで入会しやすくする
- ・ホームページを模様替えし、もっとネットで人目に付くようにする

西潟 精一 次年度職業奉仕委員長（第2セッション 職業奉仕、社会奉仕）



佐藤一男次年度地区職業奉仕委員長（栃尾 RC）がセッションリーダーを務められ、次のことを地区委員会計画として示されましたことをご報告いたします。

2016-17年度の地区目標は「基本を学び、地域と共に」です。まさに職業奉仕の実践が問われる1年になるものと思われます。

「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ロータリアン全員が自身の職業と関わりを通じ、率先して職業奉仕活動に参加することが求められます。「四つのテスト」を心の中心に置き、それぞれができる職業奉仕活動

から地域の歯車となり、活発な活動を期待します。

- 【計画】
- ① 年度を通じ、各クラブ例会にて月1回のロータリーソング「四つのテスト」を唱和する
 - ② 年、最低1回の職場訪問を取り入れる
 - ③ 10月（予定）職業奉仕委員長セミナーを開催する

木村 譲 次年度社会奉仕委員長代理（第2セッション 職業奉仕、社会奉仕）



岸 伸彦社会奉仕委員長（長岡東 RC）の方針の中でもっとも強調されていたのが「広報・公共イメージ委員会と連携し、社会奉仕と公共イメージが合致してゆく活動を積極推進していくこと」と言われていました。

その後、2560 地区内の事例として

- 三条市内 4RC・・・合同公開例会「蓮池薫氏講演会」
 - 分水 RC・・・市民を招いての「野外ライブ」
 - 新発田城南 RC・・・新発田城市民清掃隊への協賛
- の事例発表がありました。

また、「社会奉仕活動による公共イメージ向上について」として『ロータリーの友』編集長 二神典子氏より講演をいただき、全国各地の事例を紹介してもらいました。

また、ロータリーの友への掲載率は90%以上なので、ぜひ応募をお待ちしていますとのことです。

- ・1ヶ月以内の記事であること
- ・600字以内
- ・揃いのジャケットやタスキなどは統一したイメージでの活動になり、ロータリーの活動という認知にもなりおすすめ
- ・記念撮影、宗教、誹謗中傷などはだめ



吉沢 栄一 次年度青少年奉仕委員長（第3セッション 青少年奉仕）

第3セッションに参加してまいりました。

高橋（新発田中央 RC）青少年奉仕委員長、清水（高田東 RC）インターアクト委員長、吉井（三条 RC）ロータリーアクト委員長、吉田（新潟 RC）ライラ委員長。

また、アドバイザーとして鈴木（長岡 RC）パストガバナーのもと、第3セッションが行われました。

◆青少年奉仕委員会基本方針

- 青少年とロータリアンの交流を通じて、相互のリーダーシップの向上を計ること
- 青少年が自主的な交流と研修、奉仕活動を通じて、新しい体験が将来役立つことを自覚し、ロータリアンも青少年への理解を深める機会を提供すること。
- インターアクト、ロータリーアクトの会員増強と意識の強化。各ロータリークラブの理解と参加を積極的に呼びかけること。

この基本方針を踏まえ、「友人と出会い、地域社会とつながり、目的意識を持ち、人びとの絆を育み、キャリアを築き、他では味わえない貴重な体験をすること。」ができるよう、この委員会を進めていく。



◆インターアクト委員会

高校生を中心とした青少年が「社会奉仕活動」、「国際親善活動」を行うことにより、自己の成長に大いに役立つことを自覚してもらう。

メイン事業としてはインターアクト国際交流事業（台湾研修、台湾学生受け入れ）2017年3月新潟の高校生約40名を対象の台湾研修。また台北の高校生同じく約40名を2017年4月に上越市に受入。

最近、海外に行きたいという学生が少なく、40名確保できるか問題。

◆ローターアクト委員会

18歳～30歳までの青年男女を対象、8クラブ約100名での活動。

対象範囲を35歳までに広げ会員減少を阻止したいという声が上がっている。

ここでアドバイザーの鈴木パストガバナーから国際ロータリーでは逆に対象年齢を25歳までに下げるような動きがあり、35歳までにすることは現実的ではない。

◆ライラ委員会

2016～2017年度は新潟RCがホストクラブとして『第16回ライラ研修』を開催

テーマ：新潟のリーダーに学ぶ

開催日：2016年10月22日（土）・23日（日）

研修・宿泊先：新潟市中央区紫竹山「STEP」

◆講評 鈴木パストガバナー

この委員会は次世代の育てることが最大の目標である。

インターアクト、ローターアクトは提唱クラブだけの活動ではなく、その地域の代表クラブが活動しているだけのことなので、各クラブは積極的に携わってほしい。

以上、報告でした。

坂井 範夫 次年度国際奉仕委員長（第4セッション 国際奉仕）



国際奉仕の坂井です。研修会では地区委員長の米山孝之（長岡 RC）さんから委員紹介と活動方針、事前に行なわれたアンケート結果（回答 52/56 クラブ）の発表がありました。

- ・姉妹クラブ、友好クラブの有無
- ・ある場合、締結に至った契機、最近の交流状況
- ・ない場合、締結に対する今後の意向

アンケート結果で目立ったことは、今後の意向について35クラブが考えていないと回答していました。（予定がある…0 考えていない…35 紹介があれば考えたい…6 考えているが締結方法が分からない…2 その他…1）

グローバル補助金についても、申請の今後の意向について、考えていないが31クラブの回答結果でした。（予定がある…2 考えていない…31 紹介があれば考えたい…13 クラブ 考えているが申請方法がわからない…1 その他…4クラブ）少額のお金から何倍もお金（補助金）になるのですが、相手のいることなので大変だと思いますがグローバル補助金を使った海外での奉仕プロジェクトへの参加は有意義であると思われれます。頭に入れておいても良いようです。

永桶 俊一 次年度米山奨学委員長（第6セッション 米山奨学）



次年度米山奨学委員長の永桶です。第2560地区の米山記念奨学委員会の委員長は新潟南ロータリークラブの田中雅史さんです。

米山事業の紹介ということで、毎年10月に配られるロータリー米山記念奨学事業の『豆辞典』を使って説明を聞きました。今年2月に本年度委員長の渡辺光郎さんとセミナーに行ってきましたが、前回と合わせて2回の説明を聞いてこの委員会の事業が少しずつ分かるようになりました。

ホセ君は今年の3月で卒業していきましたが、この4月から18名の新人奨学生と継続奨学生3名の計21名の奨学生がこの2560地区ですすでに受け入れています。寄付金と受け入れ人数は比例するとの説明があり、2560地区の寄付金が増えれば奨学生も増えます。今年も一人当たりの寄付額目標は20,000円です、ご協力をお願いします。

米山記念奨学生に関して、よくある質問3つの説明を受けました。

① 奨学生の中国人の比率が高い！

日本で学ぶ留学生の60%は中国人のため、どうしても多くなるがバランスを考え30%程度にしている。

② なぜ日本人を含めないのか？

豆辞典にあるように、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和の寄与する日本の生きる道は平和しかない。平和日本を世界に理解させるには一人でも多くの留学生を迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらう。

③ 奨学金が高すぎるのでは？

大学院生 14 万/月、学部生 10 万/月。優秀で質の高い奨学生を迎えて、将来日本との懸け橋・交流に寄与してくれる人材を求めていること。そのために勉学に集中できる環境を作ってあげること。



ROTARY NEWS



規定審議会が閉幕：より多くの柔軟性がクラブに

2016 年規定審議会が閉会し、ロータリー史に残る多くの重要な決定が行われました。

今回の審議会では、例会スケジュールや会員身分に関してより多くの裁量をクラブに委ねる立法案や、3 年にわたって 4 ドルずつ人頭分担金を増額する立法案が採択されました。この増額による収入は、ロータリーウェブサイトを含むオンラインツールの改良と、クラブにおける会員増強を支えるプログラムや業務提供のために使用されます。

ロータリーのガバナンスにとって重大な決定を行う規定審議会は、3 年ごとにシカゴで開催され、世界中から集まる代表議員がロータリーの組織規定に変更を加える立法案を審議します。審議会で採択された変更は、7 月 1 日より有効となります。

今回の審議会は、柔軟性を増加する案件に多くの注目が集まりました。一つは、クラブに月に少なくとも 2 回以上の例会を行う限り、いつ、どのくらいの頻度で例会を開くか、あるいは例会をキャンセルするか、また何をもって例会にするかについて、より多くの裁量をクラブに与えるものです。もう一つは、会員身分について新しい試みができる柔軟性をクラブに与えるものです。これらの案件はいずれも採択されました。

代表議員はまた、RI 定款から会員資格 6 項目を削除し、「職業および（または）地域社会でよい評判を受けており、地域社会および（または）世界において奉仕する意欲のある人」という簡潔な会員資格を変える案件も採択しました。

人頭分担金における年 4 ドルの増額は、増額または抜本的なコスト削減をしないと、2020 年までに一剰余金が必要レベルを下回るとする財務 5 カ年計画を基に決定されました。この決定により、人頭分担金は 2017-18 年度に 60 ドル、2018-19 年度に 64 ドル、2019-20 年度に 68 ドルに増額されます。それ以降の年度の額については次回の規定審議会で討論されます。

グレッグ E.ポッド RI 副会長は、「現在の枠組みを越えて、ロータリーの未来について考えなければならない」と述べ、人頭分担金による収入が増加すれば、My ROTARY を改良し、会員増強を支えるリソースをクラブに提供し、クラブと地区の報告を簡素化し、ローターアクトもウェブサイトを活用できるようになり、変化する世界の標準に合わせてシステムを修正することが可能になると説明しました。



2016 年規定審議会にて、緑のカードで動議への賛成を表明するドミニク・デュボアさんと、思案中のサンディーブ・ヌアンさん

写真提供 Monika Lozinska

規定審議会では、上記のほかにも重要な決定がなされました。

- 毎年オンラインで開催する決議審議会の創設が承認されました。決議審議会ではRI 理事会に提出する決議案の検討が行われることとなり、これにより、3年に1度開かれる規定審議会では、ロータリーの組織規定に変更を加える制定案に集中して審議することが可能となります。3年任期で選出される代表議員は、決議審議会に毎年出席し、最後の年の規定審議会に出席します。本件の提案者は、この変更に伴い規定審議会を1日短縮できれば最大30万ドルの費用削減につながるとの予見を発表しました。
- ローターアクトが同時にロータリークラブの正会員になることを認める制定案も採択されました。本件の提案者は、30歳という年齢上限を迎える前にローターアクトを去ることに消極的なローターアクターが多いため、ロータリーに入会するローターアクターが極めて少ない(5%程度)ことを主張しました。より多くの選択肢をローターアクターに与えることで、多くの資格ある若いリーダーにロータリー入会への道を開けるようになることが期待されます。
- 従来型クラブとEクラブに区別をなくす立法案が採択されました。これは、クラブが既に多様な方法で柔軟に例会を開いており、従来型とEクラブを区別する必要がないと判断されたためです。ただし、クラブ名に“e-club”(Eクラブ)が入っているクラブは、その名称を維持できます。
- 細則から入会金への言及箇所が削除されます。本件の提案者は、入会金への言及は、ロータリーの現代的なイメージを促進するものではないと主張しました。
- 会員増強が組織の最優先事項であることを認識し、会員増強の常設委員会が設置されました。また、ポリオ撲滅が最優先される目標であることが再確認されました。

記事: Arnold Grahl 18-Apr-2016

誕生日

5月のお祝い



◆ 会員誕生	3日 野崎正明君	4日 佐藤嘉男君
	6日 野島廣一郎君	18日 長谷川直哉君
◆ 夫人誕生	5日 永桶京子(俊一)さん	10日 船久保佳子(孝志)さん
	27日 阿部さおり(隆樹)さん	28日 名古屋文枝(豊)さん
◆ 結婚記念	2日 船久保孝志君・佳子さん	2日 熊倉高志君・豊子さん
	13日 坂井範夫君・洋子さん	18日 谷晴夫君・ひさ子さん
	20日 阿部隆樹君・さおりさん	23日 草野恒輔君・恭子さん

おめでとうございます

我等の生業



渡辺 俊明

(昭和26年10月9日生まれ)

2012年 9月入会

職業分類 内科医
 事業所名 内科・消化器科 わたなべ医院
 事業所住所 三條市西本成寺 1-38-45
 事業所TEL 0256-36-7377
 事業所FAX 0256-36-7378
 事業所e-mail watanabe.clinic@sanjo.nct9.ne.jp
 HP URL http://www.watanabeclinic.net/

内科・消化器科 わたなべ医院

わたなべ医院の理念

患者さんが望まれることに
 きめ細やかにお答えします。
 一番近くにいる“かかりつけ医”として、
 “身近な専門医”として、
 できるだけ満足を提供します。



内科・消化器科
わたなべ医院
 0256-0845
 新潟県三條市西本成寺1丁目38番45号